



令和 6 年 7 月 1 日

国土交通省関東地方整備局

常総国道事務所

東日本高速道路株式会社関東支社

つくば工事事務所

東関道水戸線（潮来～鉾田）事業連絡調整会議の開催結果について

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）の現在の進捗状況等について、国土交通省、茨城県、沿線市及び東日本高速道路株式会社で情報共有を図るため、「東関道水戸線（潮来～鉾田）事業連絡調整会議（第 6 回）」を開催しましたので、開催結果をお知らせします。

開催日時：令和 6 年 6 月 28 日（金） 10 時 00 分 ～ 10 時 30 分

会議形式：W e b 会議

構成機関：国土交通省関東地方整備局常総国道事務所

常陸河川国道事務所

茨城県土木部道路建設課

潮来市建設部

行方市建設部

鉾田市建設部

東日本高速道路(株)関東支社つくば工事事務所

議事概要：別添のとおり

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 常総国道事務所

電話：0 2 9 - 8 2 6 - 2 0 4 0（代表） F A X：0 2 9 - 8 2 6 - 2 8 7 8

副所長 阿部 稔（あべみのる）

東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所

電話：0 2 9 - 8 3 6 - 7 7 5 5（代表）

副所長 田中 映（たなか えい）

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）事業連絡調整会議（第6回） 開催結果のお知らせ

1. 日時

令和6年6月28日（金） 10:00～10:30

2. 出席者

茨城県 土木部 道路建設課長 橋本 則保（代理出席 高速道路対策室長 中川 一郎）

潮来市 建設部長 小沼 豊

行方市 建設部長 高崎 克彦

鉾田市 建設部長 宮本 勝彦（代理出席 都市計画課長 神代 秀一）

国土交通省関東地方整備局 常総国道事務所長 中谷 文治

常陸河川国道事務所長 佐近 裕之

東日本高速道路株式会社関東支社 つくば工事事務所長 森脇 豊一

3. 議事

（1）事業の進捗状況について

（2）行方 PA（仮称）の進捗状況について

4. 議事概要

今回の調整会議において、事業の進捗状況及び行方 PA（仮称）の進捗状況について事業者から茨城県、潮来市、行方市、鉾田市に報告があり、以下の事項を合わせて確認した。

（1）事業の進捗状況について

- ・現在、全面的に土工の工事に着手しており、引き続き、令和7～8年度の開通を目指して、工事推進を図ること。
- ・交差道路における跨道橋、横断函渠等の施工が概ね完了し、現在、電力線等の支障物件の本移設を実施中。支障物件の移設が事業工程に影響しないよう、管理者と密に連絡を取りつつ調整を進めること。
- ・軟弱地盤箇所において盛土載荷工法を行う場合、地盤状況によって沈下収束に要する時間が異なるため、事業工程に影響しないよう、沈下状況を確認しつつ施工を進めこと。
- ・本線部の用地取得率は99%であるが、任意契約を締結した箇所において、引渡し期限を過ぎても、引渡しがなされなかった土地が存在。当該地については現在係争中であり、引き続き早期解決に努めること。

（2）行方 PA（仮称）の進捗状況について

- ・現在、用地測量・調査を進めているところであり、順次、用地買収に着手していくこと。

以上

東関道水戸線（潮来～鉾田）事業連絡調整会議（第6回）

説明資料

令和6年6月28日

国土交通省関東地方整備局

常総国道事務所

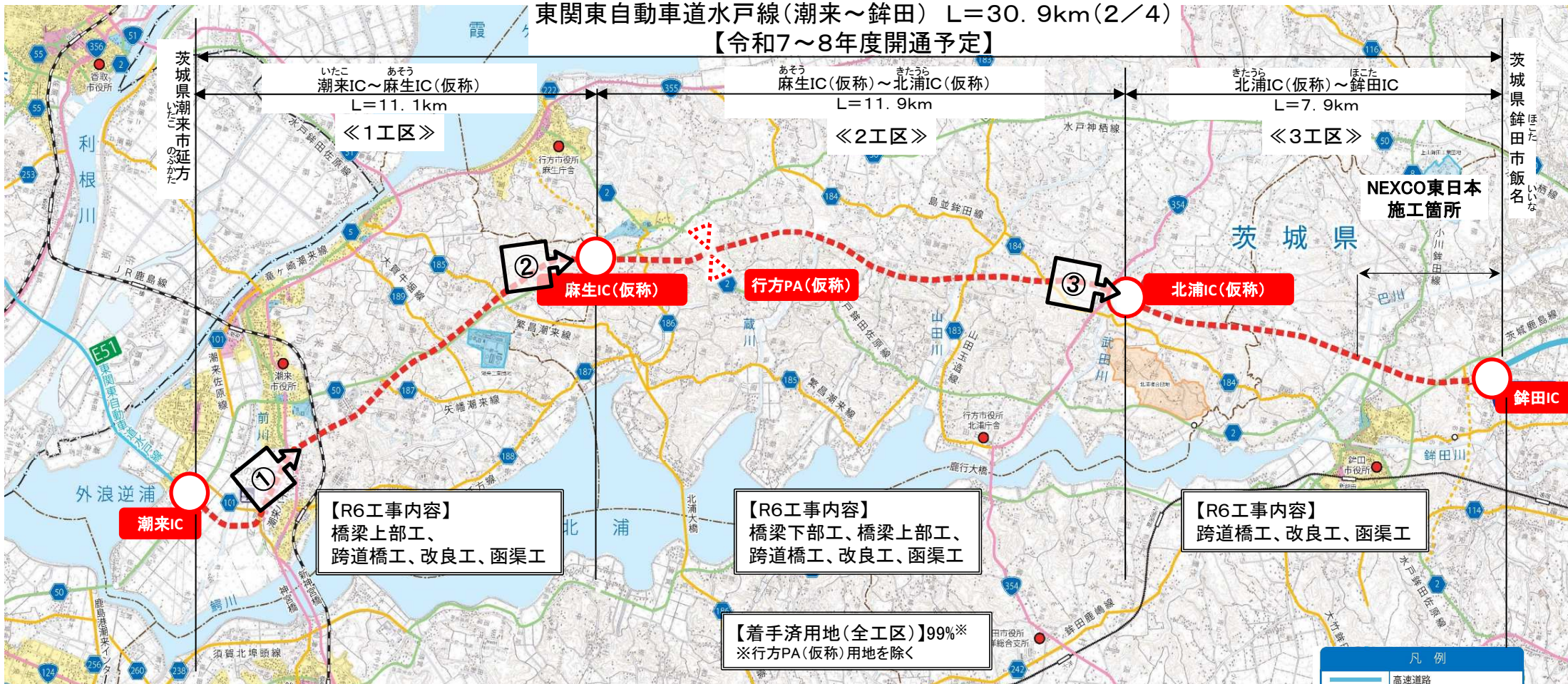
常陸河川国道事務所

東日本高速道路株式会社関東支社

つくば工事事務所

東関東水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗状況（工事）

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田） L=30.9km(2/4)
【令和7～8年度開通予定】



①小泉地区 橋梁上部工事



②清水地区 橋梁上部工事



③両宿地区 改良工事



凡 例	
	高速道路
	東関東自動車道水戸線 (潮来～鉾田)
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	鉄道(JR)
	鉄道(私鉄)
	市町村境
	県境
	市役所・町役場
	道の駅
	住居系
	工業系
	商業系
	工業団地
	複合団地

※出典：H23国土数値情報用途地域データ
(原典資料：地方自治体作成の都市計画図)

東関道水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗状況（工事）

◆工事の実施状況

①潮来市小泉～古高地区（橋梁上部工事）



東関道水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗状況（工事）

◆工事の実施状況

②潮来市清水地区・行方市石神地区（（仮称）麻生IC）（橋梁上部工事・改良工事）



東関道水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗状況（工事）

◆工事の実施状況

③行方市両宿地区・次木地区（北浦IC（仮称））（改良工事）

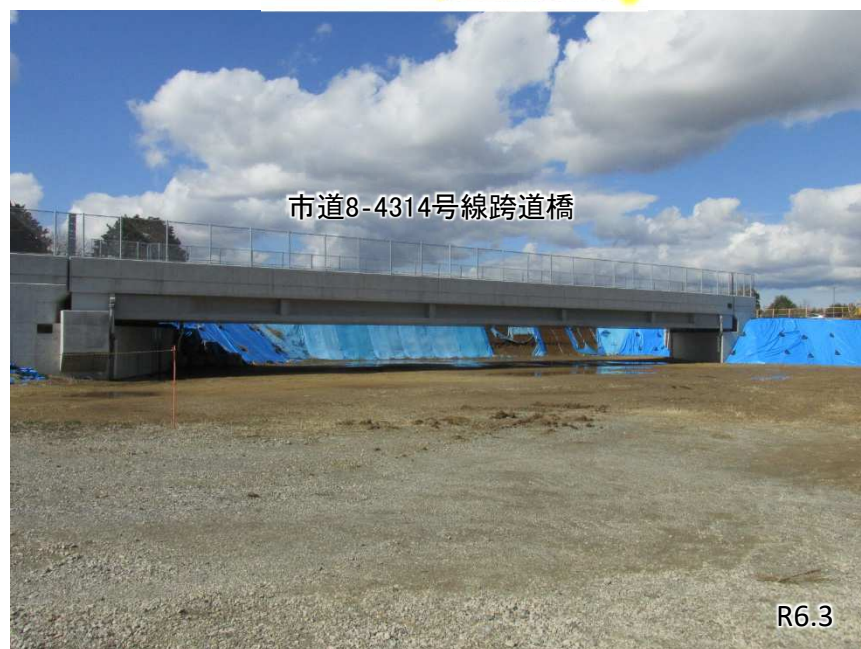


東関道水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗状況（工事）

◆工事の実施状況

⑥鉾田市串挽～野友地区

（橋梁上部工事、改良工事）



東関東水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗に関する留意事項（占用）

- 交差道路における跨道橋、横断函渠等の施工が概ね完了し、現在、電力線等の支障物件の本移設を実施中
- 全工区での支障物件移設箇所92カ所のうち、令和6年度以降は残り31カ所の移設が必要
- 引き続き、事業工程に影響しないよう、管理者と密に連絡を取りつつ調整を進める

支障物件移設数

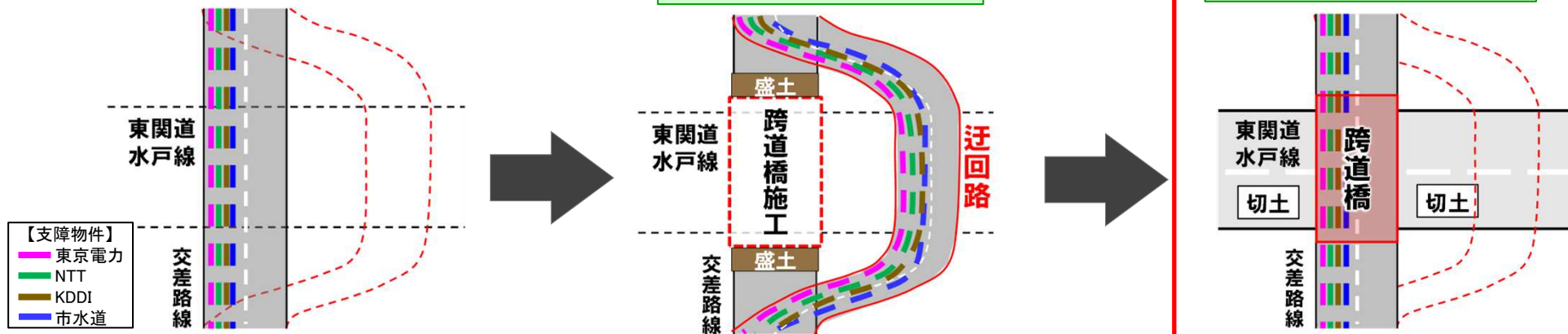


支障物件移設イメージ

○施工前

- ① 迂回路設置
- ② 支障物件移設の仮移設
- ③ 構造物(跨道橋)工事

- ④ 支障物件移設の本移設
- ⑤ 切土工事
- ⑥ 舗装・施設工事



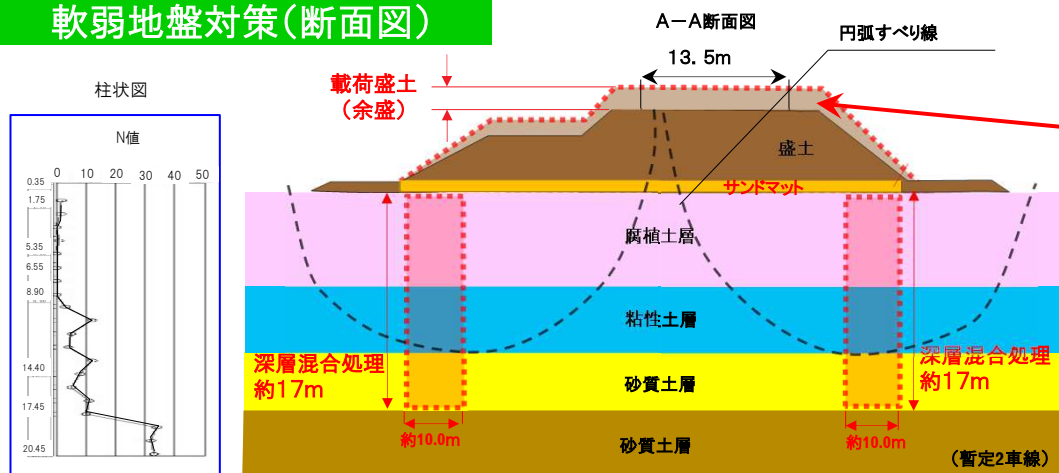
東関東水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗に関する留意事項（工事）

- 令和5年度以降は土工事を主体に施工を実施
- 軟弱地盤対策工が必要な区間は、沈下促進のために盛土載荷工法を実施するとともに、円弧すべり対策及び砂質土層の液状化対策として法尻部に深層混合処理工法等を実施
- 盛土載荷工法を行う場合、地盤状況によって沈下収束に要する時間が異なるため、事業工程に影響しないよう、沈下状況を確認しつつ施工を進める

位置図



軟弱地盤対策(断面図)



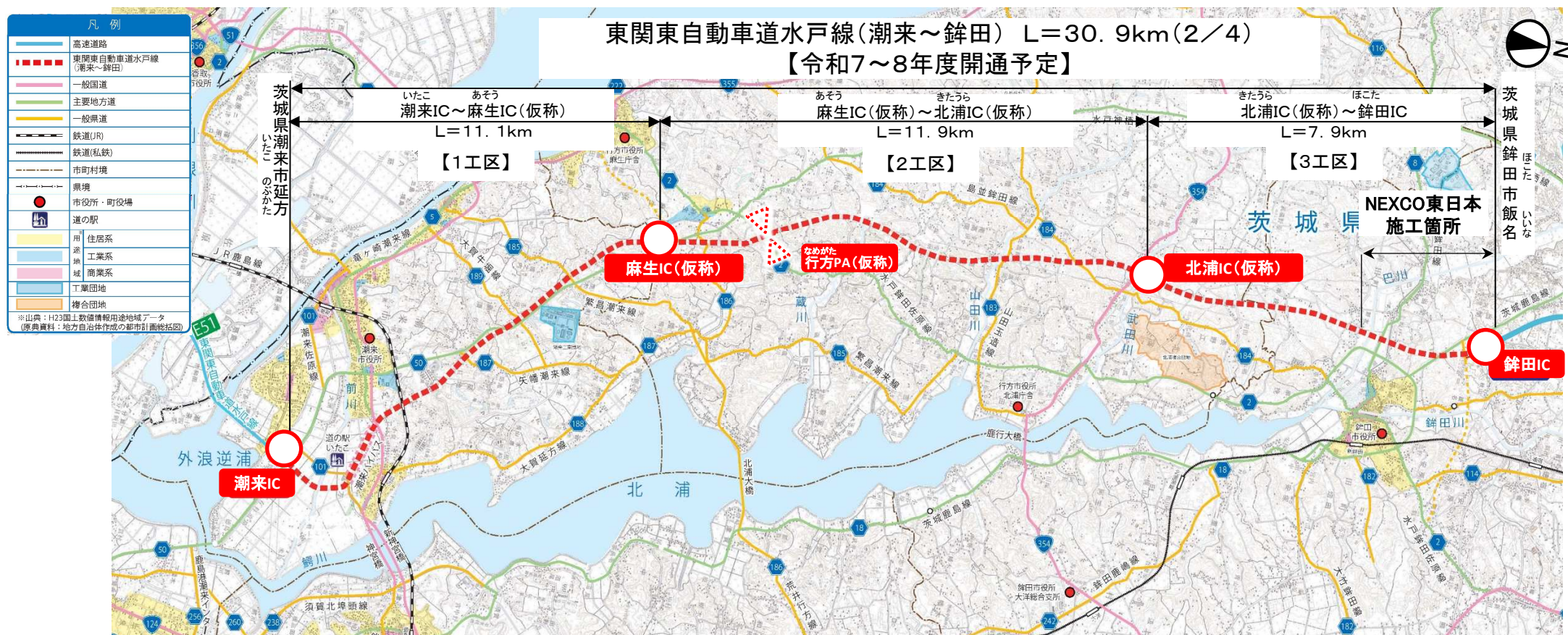
地盤状況によって沈下速度が異なるため、
施工箇所ごとに沈下収束に要する時間が異なる

定期的に沈下量を観測し、
施工箇所ごとに沈下状況を確認しつつ施工

※軟弱地盤対策が必要な箇所が点在するため、代表箇所を明示

東関道水戸線（潮来～鉾田）事業の進捗に関する留意事項（用地）

- 令和3年4月に任意契約を締結したが、引渡し期限を過ぎても引渡しがなされない土地が存在
- 当該地権者を相手に土地売買契約の不履行について契約の履行を求め、裁判所へ提訴し、係争中

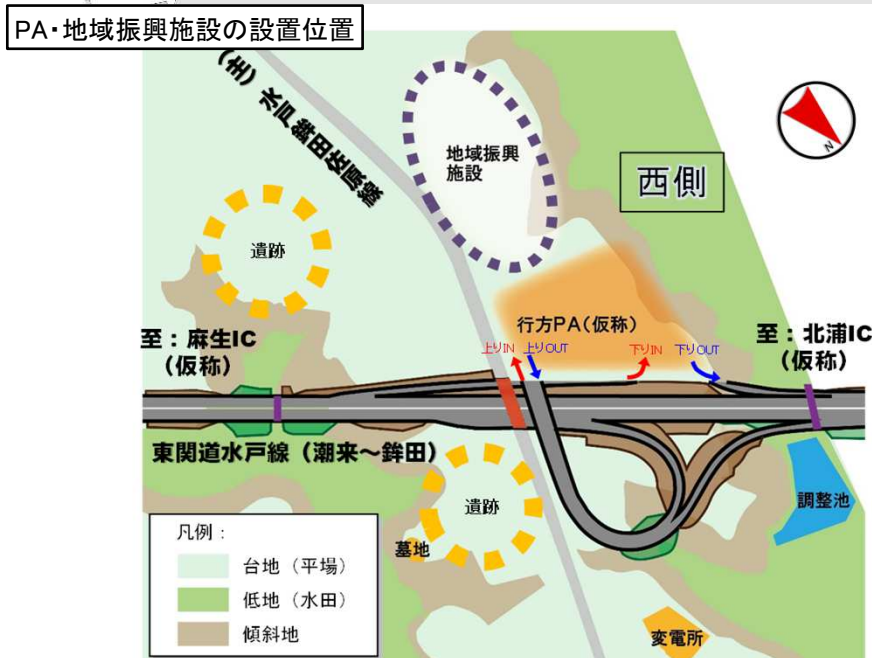


東関東水戸線(潮来～鉾田) 休憩施設について

○整備形態: 地域活性化の場として活用できるように地域振興施設を併設(農産物等の地域資源の有効活用などを予定)

⇒令和5年9月に行方PA(仮称)の設計用地説明会を開催し、同年12月に用地幅杭を完了

令和6年1月から用地測量・調査を開始し、順次用地買収に着手



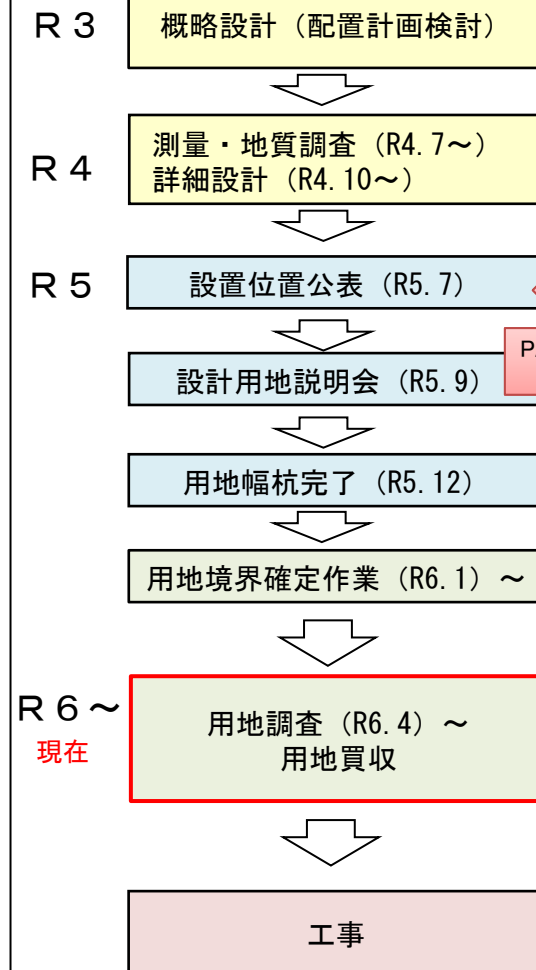
※遺跡箇所については、はらきデジタルマップ(<https://www2.wagmap.jp/ibaraki/Portal>)を参照

R5.7 国土交通省関東地方整備局常総国道事務所HP

「『東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)』行方パーキングエリア(PA)(仮称)及び地域振興施設の設置位置について(お知らせ)」より抜粋

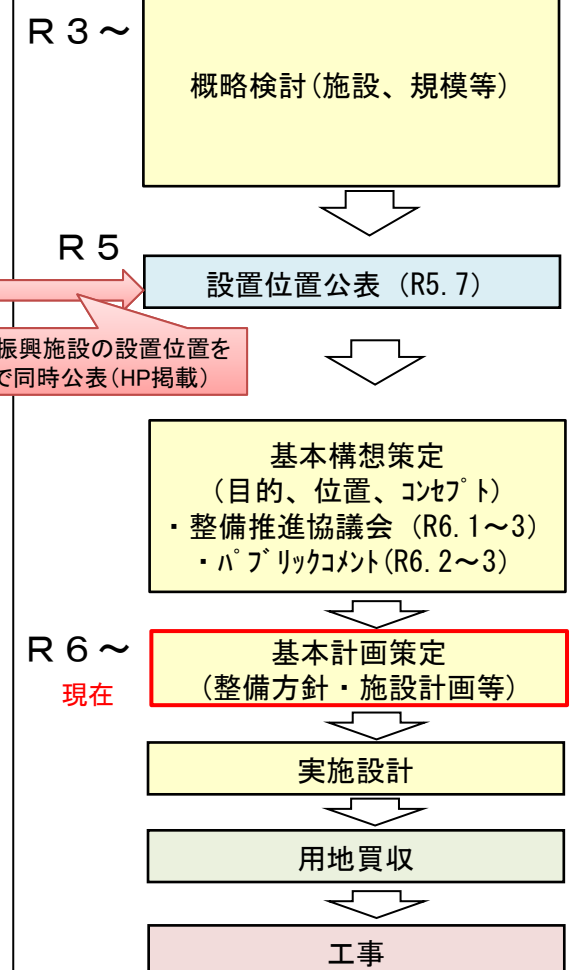
休憩施設整備の進め方(案)

＜整備主体：国＞



地域振興施設整備の進め方(案)

＜整備主体：行方市＞



PA・地域振興施設の設置位置を
国と市で同時公表(HP掲載)

東関道水戸線(潮来～鉾田) 休憩施設について

- 行方PA(仮称)は、東関道水戸線(潮来～鉾田)の予測交通量から必要な駐車台数を確保した駐車場を整備予定
⇒上り線駐車場 37台(乗用車12台、大型車25台)、下り線駐車場 37台(乗用車12台、大型車25台)
- 駐車場の他、PAに必要なトイレを整備する予定

行方PA(仮称)計画平面図

